

報告第12号

令和5年度定期監査結果報告書

玉城町監査委員

玉監第 00018 号
令和 5 年 11 月 27 日

玉城町長 辻村修一様
玉城町議会議長 小林豊様
玉城町教育委員会教育長 中西章様

玉城町監査委員 大西 栄

玉城町監査委員 山路 善己

令和 5 年度定期監査の結果報告について

地方自治法(昭和 22 年法律第 67 号)第 199 条第 1 項及び第 4 項の規定に基づき、
令和 5 年度定期監査を実施したので、その結果を次のとおり報告します。

令和 5 年度

定期監査結果報告書

玉城町監査委員

令和5年度 定期監査報告書

地方自治法(昭和22年法律第67号)第199条第1項及び第4項の規定に基づき、令和5年10月25日(水)から令和5年11月2日(木)までに実施した監査について、その結果を次のとおり報告します。

令和5年11月27日

玉城町監査委員 大西 栄
玉城町監査委員 山路 善己

第1 監査の概要

1 監査の対象

令和5年度上半期(4月から9月まで)における予算の執行、財産の管理等(ただし必要がある場合は対象以外にも及ぶ)について、定期監査を実施した。なお、行政監査の視点に立った監査も併せて行った。

- ・令和5年度 玉城町一般会計
- ・令和5年度 玉城町国民健康保険特別会計
- ・令和5年度 玉城町山村振興事業特別会計
- ・令和5年度 玉城町介護保険特別会計
- ・令和5年度 玉城町後期高齢者医療特別会計
- ・令和5年度 玉城町病院事業会計
- ・令和5年度 玉城町水道事業会計
- ・令和5年度 玉城町介護老人保健施設事業会計
- ・令和5年度 玉城町下水道事業会計

2. 監査の実施期間及び実施箇所

令和5年10月25日(水)から令和5年11月2日(木)まで

| 実施年月日 | 監査対象 |
|------------|---|
| 令和5年10月25日 | 病院事業会計、介護老人保健施設事業会計、水道事業会計、下水道事業会計、出納室 |
| 令和5年10月26日 | 総務政策課(行財政係、地域づくり推進室、防災対策室) |
| 令和5年10月27日 | 産業振興課(農業振興係、地域振興係)、山村振興事業特別会計建設課(建設係、都市計画係) |
| 令和5年10月30日 | 外城田保育所、田丸保育所、有田保育所認定こども園下外城田保育所(現地) |

| 実施年月日 | 監査対象 |
|------------|---|
| 令和5年10月31日 | 保健福祉課（福祉係、保険係、地域共生室）、国民健康保険特別会計 後期高齢者医療特別会計、介護保険特別会計、議会事務局 |
| 令和5年11月1日 | 教育委員会（教育総務係、生涯教育係）、玉城中学校 外城田小学校、有田小学校、田丸小学校、下外城田小学校（現地） |
| 令和5年11月2日 | 税務住民課（課税係、収納管理係、生活環境係、住民係） |

3. 監査を実施した監査委員

大西 栄（識見監査委員）

山路 善己（議選監査委員）

4. 監査の実施方法

監査は次の方法により実施した。

- (1) 監査委員による監査は、基本的にすべての所属を対象に、所属ごとに実施した。監査の方法は、役場3階第2委員会室に関係者の出席を求め、提出された監査資料に基づき、関係者から事業内容等の聴取、関係書類の確認、照合などを実施した。
- (2) 施設を有する部署については、その施設へ出向き、現地の確認を行うとともに、所属長、担当者の出席を求め、提出された監査資料に基づき、また、必要に応じ追加資料の提出を求めるなど、質疑応答方式により実施した。

5. 監査の主眼

監査の主眼に関しては、収入の確保が適正に行われているか、支出は法規等に基づいて適正かつ効果的に行われているか、違法・不当な会計処理がなされているいか、契約検収等の事務が、適正に行われているか、補助金の効果は十分発揮されているかなどのほか、事業の実施にかかる効果、計画の進捗状況、組織体制など行政運営についても実施した。また、前年度の指摘事項、意見についても適切に対応されているか等を確認した。

6. 監査結果の概要

各課ごとに事務事業の概要、職員事務担当一覧表、需用費、委託料、工事請負費、備品購入費、負担金補助及び交付金、使用料及び賃借料、公有財産管理状況、町税等の滞納者の状況、出張などの資料の提出を求め監査を行った。

監査の結果、事務事業の執行については、概ね適正に処理されているものと認められたが、事業執行の一部において、検討又は改善を要する事項が見受けられた。以下に指摘した検討又は改善を要する事項については、必要な措置を講ずるとともに、適正な事務の執行に努められたい。また、当該事案への対応に留まらず、今後の行財政執行にあたっての留意点として、本監査結果を組織的に広く共有するとともに、継承し活かしていただくことを期待する。

全庁に関する意見

◎全庁的に人員不足の感が否めず、人材を育成する土壤も十分とは言えない。

総務政策課

総務政策課は、行政組織の統括部署として、町政運営の総合調整、職員の人事・給与、財政全般の企画・予算・決算、秘書、行財政改革、情報公開・個人情報保護、地方創生、消防防災、財産管理、選挙管理委員会等幅広い職務を担当している。

《行政係・財政係》

財政状況について、歳出の執行率は全体で38.5%であり、新型コロナウィルス感染症の影響が大きかった昨年度と比べ1.6ポイント上回っており、順調に事業に取り組んでいる。

人事関係では、今年度から定年が順次延長されるが、役職定年等、新たな制度導入が発生している。また会計年度任用職員への勤勉手当支給に関する法改正があつたことから、令和6年度からの支給に向けて制度設計に着手している。

給与費は、人事院勧告に準拠して給与制度の運用・水準の適正化を図っている。

《地域づくり推進室》

地域づくり推進室においては、主に「文書広報」「企画」「地方創生推進」に関する業務を行っている。

国の地域再生計画による「関係人口の創出・活用支援事業」「農産物の6次産業推進及び地域商社設立支援事業」「就労・社会参加促進に向けたコミュニティ推進事業」の3事業が前年度で終了し、地方創生会議による評価検証が実施された。

令和5年度は、継続事業である「小学校区を中心としたコミュニティ推進事業」に加え、JR田丸駅の駅舎取り壊しに伴う「駅交流施設新築工事」および「関係人口深化・拡大事業」を新たに実施している。

また若手職員を中心とした「地域つながり特命係」による活動も昨年度から開始しており、併せて今後の進捗に注視したい。

《防災対策室》

防災対策室においては、消防・防災関係を所管し、自主防災組織設立の推進など、地域における防災意識の啓発と防災・減災に対する取組みの促進を図っている。

自主防災組織は9月末現在で23地区となり、学校関係への防災教育や災害時応援協定の締結などを実施している。

《事業等に関する主な意見》

◎人事管理において、職員の健康に留意し、超過勤務についてもその縮減に取り組んでいる一方で、町全体の業務量に対して人員が不足している印象もあり、特に児童に対する保育士の人員不足は顕著であり、適正な人員確保が課題である。

これまでの定員管理適正化計画だけにとらわれず、総勤務時間縮減とのバランスも考慮する必要があると考える。

また一定の業務量が存在する窓口部署でも人員不足が推察されるが、必要な部署には必要な人員を置き、住民へのサービス低下につながらないよう、併せて検討願いたい。

◎人事院勧告では、給与等の改定以外にも、人材確保への対応や組織パフォーマンスの向上、多様なライフスタイルへの対応等も検討事項として挙げられており、より良い行政サービスを実現できるよう、努められたい。

◎防災対策について、今後も引き続き啓発活動を推進し、防災意識・危機管理の向上のための積極的な情報発信に努められたい。

税務住民課

税務住民課は、町民税や固定資産税、軽自動車税等の賦課・徴収に関すること等、町の財政業務の要であり、また、住民基本台帳・戸籍事務及び、生活環境に関するなどを担うなど、住民との直接の窓口として重要な部署である。

《課税係・収納管理係》

9月末現在の町税全体における対調定の収納割合は約64%であり、昨年同期と比べ、わずかながら向上している。

過年度にかかる滞納整理状況は、9月末現在、町税全体の調定額2,021万9,422円のうち、364万8,229円の収納実績であった。

現在、三重地方税管理回収機構へ3件・150万2,996円を移管しており、昨年同期より大きく減少しているが、これは昨年度に同機構へ出向していた職員が復職

し、複雑な手続きが必要となる滞納処分が可能になったことおよび費用対効果を考慮した場合の対象案件が減少してきたことによる。

《住民係》

9月末現在の住民基本台帳人口は15,078人で、前年度同期より147人減少している。一方で世帯数は5,909世帯となり、前年度同期より49世帯が増加した。

また令和4年度より「住宅新築資金等貸付事業」が一般会計へ組み入れとなっている。

《生活環境室》

生活環境室においては、主に交通安全対策事業、防犯対策事業、環境衛生事業、公害対策事業を実施している。

今年度は、環境省の採択を受けた「再生可能エネルギー計画」を策定する業務も実施している。

《事業等に関する主な意見》

◎例年の指摘であるが、「収入未済の状況」について、前年度末の未収額と年度当初の過年度調定額に差異があり、十分な説明が出来ていない。本来は一致するはずの部分であるため、その原因について継続調査されたい。

◎総務政策課でも指摘したが、窓口部署での人員不足が推察されるため、住民へのサービス低下につながらないよう、留意願いたい。

また、住宅新築資金の貸付について、債権放棄も視野に入れた適切な対応をお願いしたい。

◎今年度末で「合理化に関する特例法 事業計画」が終了するが、し尿処理業者に不利益が生じないよう十分な配慮を願いたい。

ゼロカーボンシティ宣言に伴う「再生可能エネルギー計画」の策定については、地球温暖化防止に向けた重要な事業と認識しているため、遺漏のないようお願いしたい。

保健福祉課

保健福祉課は、高齢者福祉や児童福祉等の福祉全般、年金保険、保健衛生の業務を担当し、会計も一般会計のほか3つの特別会計を担当するなど多岐の分野を所管している。

また、保健福祉会館に「地域共生室」を設置して、地域共生社会の実現に向けた支援体制を構築し、地域包括支援センターの運営と子育て及び健康づくり等、総合相談支援を行うとともに保健福祉会館の管理運営も担っており、昨年度からは「玉城町個別施設計画」に基づく改修工事に着手している。

《事業等に関する主な意見》

- ①将来推計における人口の減少および高齢化率は上昇の一途をたどっているが、高齢化社会だけにとどまらず、福祉関連事業は今後もますます重要性を増すものと認識している。保健福祉課は特別会計を含む多岐にわたる業務を所管していることから、住民サービスが低下しないよう、十分留意願いたい。
- ②保育現場においては、専門職である保育士が業務に専念できるよう、より適正な事務員の配置を上申し、保育現場における人員不足の一助となるよう検討されたい。
- ③各特別会計における滞納について、滞納者にそれぞれの事情があることは理解するが、適正かつ厳正な対応を実施されたい。

産業振興課

農林畜産業の振興、農業委員会、農業の担い手育成、農地・農林業施設の災害復旧、鳥獣保護対策、商工業の振興、観光振興、企業誘致、ふるさと納税特産品に関すること、伊勢志摩総合地方卸売市場との連絡調整に関するなどを所管している。なお今年度から書類申請等を除く工事業務は、建設課へ移管している。

また特別会計として山村振興事業も所管している。

《事業等に関する主な意見》

- ①農業の担い手不足を支援する事業を展開していくとともに、集落支援員といった「スペシャリスト」の起用が将来の農業振興の鍵となることから、今後を見据えた対応をされたい。
- ②地域振興に関して、地域活性化起業人によるサポートや地域通貨事業の実施など、事業展開に苦慮されており、今後もより良い事業実施を望むものである。
- ③「平成工業会」の流れをくむ「玉城町工業会」が昨年度より発足した。横連携による密な情報交換により、新たな企業誘致への展開を期待するものである。
- ④ふれあいの館については、近年、ボイラーの故障等による休館が散見されており、根本的な施設修繕の必要を感じるところである。またアスピア玉城の運営については、ふるさと味工房アグリと協調し、より一層尽力されたい。

建設課

建設係では道路・橋梁・河川等の新設、改良、管理、公共土木施設等の災害復旧、土地登記などの業務を所管し、都市計画係では開発事務、建築確認事務、都市計画、町営住宅、住宅耐震、境界立合、地籍調査等の業務を所管している。今年度からは産業振興課における土地改良事業の工事部分も所管している。

《事業等に関する主な意見》

◎土地改良部門の技術職不足に伴い、今年度から工事に係る業務を建設課で所管することとなったが、玉城町全体で技術職が不足していることに変わりはないため、今後も適正な業務遂行が実施できるよう、人材の育成に尽力されたい。

教育委員会

教育総務係では、教育委員会全般に係る業務に加え、学校教育における事業、学校予算、学校施設の維持管理、就学援助、教職員の服務と人材育成を所管し、生涯教育係では、社会教育の振興、青少年の健全育成、スポーツの推進、体育施設や生涯学習施設の管理運営、文化財保護などを所管している。

これまでの「協」におけるフリースクールに加え、令和5年度からは教育支援センター「玉城ふれあい教室」を中央公民館の2階の相談室に新設し、児童生徒へのより幅広い支援を実施している。今年度の中央公民館の改修に併せて、広い場所へ移転する予定である。

学校施設については相応の年数が経過しており、改修については「玉城町個別施設計画」に基づいて既に着手しているところであるが、今年度は玉城中学校の改修に向けた調査に着手している。

中央公民館では改修工事に着手するとともに、窓口業務においては、その一部をたまき文化スポーツクラブに委託しており、各種イベントも事業委託によって実施している。

文化財事業においては、田丸城跡の石垣修復に向けた調査設計に着手するとともに、玄甲舎における各種イベントも再開しているところである。

《事業等に関する主な意見》

◎学校教育施設および社会教育施設の老朽化対策は既に着手しているところであるが、児童生徒を含み不特定多数が利用することから細心の注意を払う必要があるとともに、今後の人口動態も見据えた改修を実施されたい。

◎教職員の総勤務時間縮減に伴い、児童生徒への対応も変化が生じるものと推察するが、将来の玉城町を担う人材育成に関わる事項であるため、十分留意されたい。

◎玄甲舎の利活用については、これまで新型コロナウィルス感染症によって制限が生じていたが、今後はより一層の利活用を推進されたい。

第2 事務事業の概要と監査の結果及び意見

1. 本庁各課(室・事務局)の事務事業の執行状況

(1) 職員の事務執行体制(職員配置状況)

本庁各課(室・事務局)における職員の配置状況は、次のとおりである。

本庁各課(室・事務局)別職員数

令和5年9月30日現在(単位:人)

| 区分 | 職 員 | | | | | | | | | | 会計年度任用職員・再任用職員 | | | 合計 | | | |
|------------------------------------|-----|------------|----------|-------|----|------|------------------|------|-----|----------|------------------|------------------|-----|-----|----|-------------------|------------------|
| | 課長 | 室長 (課長) | 課長補佐 | 主幹・係長 | 主査 | 主任主事 | 主事 | 現業職員 | 保健師 | 栄養士 | 小計 | 一般 | その他 | 再任用 | | | |
| 総務政策課 行政係 財政係 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 地域づくり推進室 政策推進係 | 1 | 2 | 2 | 2 | | | | 5 | | | 12 | 3 | | 3 | 15 | | |
| 防災対策室 危機管理係 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 税務住民課 課税係 収納管理係 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 生活環境室 住民係 生活環境係 | 1 | 1 | 1 | | 1 | 2 | 5 | 2 | | | 13 | 5 | | 5 | 18 | | |
| 保健福祉課 福祉係 保険係 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 地域共生室 長寿福祉係 健康づくり係 子育て支援係 | 1 | 1 | 1 (1) | 1 | | | 5 【1】 | | | 9 | 2 【1】 | 20 【2】 (1) | 8 | 9 | 1 | 18 | 38 【2】 (1) |
| 建設課 建設係 都市計画係 | 1 | | 2 | 1 | | | 3 | | | | 7 | 1 | | 2 | 3 | 10 | |
| 産業振興課 農業振興係 地域振興係 | 1 | | | 2 | | | 2 | | | | 5 | 2 | 5 | | 7 | 12 | |
| 出納室 | 1 | | 1 | | | | | | | | 2 | 2 | | 2 | 4 | | |
| 教育委員会事務局 教育総務係 生涯教育係 | 1 | | | 2 | | 1 | 2 | | | | 6 | 4 | 13 | 3 | 20 | 26 | |
| 議会事務局 | 1 | | 1 | | | | (1) | | | | 2 (1) | | | | | 2 (1) | |
| 計 | 8 | 4 | 8 (1) | 8 | 1 | 3 | 22 【1】 (1) | 2 | 9 | 2 【1】 | 67 【2】 (2) | 25 | 27 | 6 | 58 | 125 【2】 (2) | |

※会計年度任用職員(社会保険加入者のみ計上)

・一般事務:事務補助、業務補助(障がい者雇用含む)

・その他

産業振興課:集落支援員

保健福祉課:育児総合アドバイザー、訪問調査員、放課後児童クラブ指導員

教育委員会:ALT、特別支援教育支援員

・議会事務局書記、保健福祉課保健師・補佐・係長職()内は兼務で外数

・玉城病院、介護老人保健施設、上下水道、保育所の職員は含まず別途作成

・任期付職員は正規職員に計上し内数【 】で示す

(2) 岁入歳出予算の執行状況

令和5年9月末現在の一般会計の歳入歳出予算の執行状況を款別にみると、次表のとおりである。

① 岁入

ア 岁入款別明細表

(単位：円・%)

| 款 | 予算現額 | 調定額 | 収入済額 | 不納欠損額 | 収入未済額 | 収入予算比率 | 収入調定比率 |
|-----------------------------------|---------------|---------------|---------------|-------|-------------|--------|--------|
| 町 税 | 2,035,296,000 | 1,928,516,574 | 1,226,569,744 | 0 | 701,946,830 | 60.3 | 63.6 |
| 地 方 譲 与 税 | 78,812,000 | 23,768,000 | 21,212,000 | 0 | 2,556,000 | 26.9 | 89.2 |
| 利 子 割 交 付 金 | 1,270,000 | 272,000 | 272,000 | 0 | 0 | 21.4 | 100.0 |
| 配 当 割 交 付 金 | 14,500,000 | 3,158,000 | 3,158,000 | 0 | 0 | 21.8 | 100.0 |
| 株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金 | 6,500,000 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0.0 | — |
| 法 人 事 業 税 交 付 金 | 49,300,000 | 23,371,000 | 23,371,000 | 0 | 0 | 47.4 | 100.0 |
| 地 方 消 費 税 交 付 金 | 407,300,000 | 215,206,000 | 215,206,000 | 0 | 0 | 52.8 | 100.0 |
| ゴルフ場利用税交付金 | 9,800,000 | 3,751,212 | 3,751,212 | 0 | 0 | 38.3 | 100.0 |
| 環 境 性 能 割 交 付 金 | 6,800,000 | 3,468,000 | 3,468,000 | 0 | 0 | 51.0 | 100.0 |
| 国 有 提 供 施 設 等 所 在 市 町 村 助 成 交 付 金 | 352,000 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0.0 | — |
| 地 方 特 例 交 付 金 | 20,500,000 | 20,103,000 | 20,103,000 | 0 | 0 | 98.1 | 100.0 |
| 地 方 交 付 税 | 1,804,436,000 | 1,335,076,000 | 1,335,076,000 | 0 | 0 | 74.0 | 100.0 |
| 交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金 | 1,250,000 | 628,000 | 628,000 | 0 | 0 | 50.2 | 100.0 |
| 分 担 金 及 び 負 担 金 | 37,848,000 | 16,692,610 | 15,609,610 | 0 | 1,083,000 | 41.2 | 93.5 |
| 使 用 料 及 び 手 数 料 | 31,988,000 | 28,798,828 | 17,987,751 | 0 | 10,811,077 | 56.2 | 62.5 |
| 国 庫 支 出 金 | 793,184,000 | 356,835,166 | 266,984,028 | 0 | 89,851,138 | 33.7 | 74.8 |
| 県 支 出 金 | 435,660,000 | 58,880,225 | 55,380,225 | 0 | 3,500,000 | 12.7 | 94.1 |
| 財 产 収 入 | 3,029,000 | 51,316 | 51,216 | 0 | 100 | 1.7 | 99.8 |
| 寄 付 金 | 100,103,000 | 43,524,095 | 43,524,095 | 0 | 0 | 43.5 | 100.0 |
| 繰 入 金 | 474,794,000 | 54,000,000 | 54,000,000 | 0 | 0 | 11.4 | 100.0 |
| 繰 越 金 | 107,882,000 | 107,882,393 | 107,882,393 | 0 | 0 | 100.0 | 100.0 |
| 諸 収 入 | 113,948,000 | 59,177,516 | 24,860,086 | 0 | 34,317,430 | 21.8 | 42.0 |
| 町 債 | 596,100,000 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0.0 | — |
| 歳 入 合 計 | 7,130,652,000 | 4,283,159,935 | 3,439,094,360 | 0 | 844,065,575 | 48.2 | 80.3 |

歳入【繰越明許費】

| 款 | 前年度繰越額 (予算現額) | 調定額 | 収入額 | 不納欠損額 | 収入未済額 | 収入予算比率 | 収入調定比率 |
|-----------|------------------|-------------|-------------|-------|-----------|--------|--------|
| 国 庫 支 出 金 | 37,562,150 | 37,562,150 | 33,684,150 | 0 | 3,878,000 | 89.7 | 89.7 |
| 県 支 出 金 | 22,049,000 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0.0 | — |
| 繰 越 金 | 117,193,850 | 117,193,850 | 117,193,850 | 0 | 0 | 100.0 | 100.0 |
| 諸 収 入 | 6,636,000 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0.0 | — |
| 町 債 | 18,400,000 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0.0 | — |
| 歳 入 合 計 | 201,841,000 | 154,756,000 | 150,878,000 | 0 | 3,878,000 | 74.8 | 97.5 |

② 岁出

ア 岁出款別明細表

(単位：円・%)

| 款 | 予算現額 | 支出済額 | 翌年度繰越額 | 執行残額 | 執行率 |
|-----------|---------------|---------------|--------|---------------|------|
| 1. 議会費 | 75,041,000 | 38,844,548 | 0 | 36,196,452 | 51.8 |
| 2. 総務費 | 892,191,000 | 301,728,608 | 0 | 590,462,392 | 33.8 |
| 3. 民生費 | 2,326,215,000 | 999,381,231 | 0 | 1,326,833,769 | 43.0 |
| 4. 衛生費 | 519,024,000 | 178,747,021 | 0 | 340,276,979 | 34.4 |
| 5. 労働費 | 23,092,000 | 19,592,000 | 0 | 3,500,000 | 84.8 |
| 6. 農林水産費 | 229,870,000 | 89,021,419 | 0 | 140,848,581 | 38.7 |
| 7. 商工費 | 169,051,000 | 66,787,903 | 0 | 102,263,097 | 39.5 |
| 8. 土木費 | 567,489,000 | 125,338,629 | 0 | 442,150,371 | 22.1 |
| 9. 消防費 | 282,167,000 | 127,591,859 | 0 | 154,575,141 | 45.2 |
| 10. 教育費 | 910,504,000 | 230,628,147 | 0 | 679,875,853 | 25.3 |
| 11. 災害復旧費 | 5,753,000 | 726,000 | 0 | 5,027,000 | 12.6 |
| 12. 公債費 | 487,750,000 | 233,857,457 | 0 | 253,892,543 | 48.0 |
| 13. 諸支出金 | 609,171,000 | 289,661,856 | 0 | 319,509,144 | 47.6 |
| 14. 予備費 | 33,334,000 | 0 | 0 | 33,334,000 | 0.0 |
| 歳出合計 | 7,130,652,000 | 2,701,906,678 | 0 | 4,428,745,322 | 37.9 |

歳出【繰越明許費】

(単位：円・%)

| 款 | 前年度繰越額 (予算現額) | 支出済額 | 翌年度繰越額 | 執行残額 | 執行率 |
|----------|------------------|-------------|--------|------------|-------|
| 2. 総務費 | 39,557,000 | 19,214,800 | 0 | 20,342,200 | 48.6 |
| 6. 農林水産費 | 33,060,000 | 3,260,000 | 0 | 29,800,000 | 9.9 |
| 7. 商工費 | 29,995,000 | 29,995,000 | 0 | 0 | 100.0 |
| 8. 土木費 | 62,119,000 | 44,453,500 | 0 | 17,665,500 | 71.6 |
| 10. 教育費 | 37,110,000 | 21,791,500 | 0 | 15,318,500 | 58.7 |
| 合計 | 201,841,000 | 118,714,800 | 0 | 83,126,200 | 58.8 |

上半期の一般会計予算の執行状況は、予算現額7,332,493,000円（明許繰越含む）に対して収入済額3,589,972,360円で収入率は49.0%（対予算、前年度46.7%）となった。町税収入は、1,226,569,744円（前年1,197,076,717円）で、収入率は60.3%（対予算、前年度59.1%）、地方交付税収入は、1,335,076,000円（前年1,295,491,000円）となっている。

歳出では、支出済額2,820,621,478円で執行率は38.5%（対予算、前年度36.9%）となった。

2. 保育所の事務事業の執行状況

(1) 職員の事務執行体制（職員配置状況）

各保育所における職員数は次のとおりである。

職 員 数

令和5年9月30日現在（単位：人）

| 区分 保育所名 | 職 員 | | | | | | 再任用 | | 任期付 | | 会計年度任用職員 | | | | | 合 計 |
|------------|--------|------------------|--------|-------------|-------------|--------|-------------|------------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|---------------------------------|--|--------|
| | 所 長 | 総 括 主 任 | 主 任 | 保 育 士 | 栄 養 士 | 小 計 | 保 育 士 | 保 育 補 助 | 保 育 士 | 看 護 師 | 保 育 士 | 看 護 師 | 事 務 員 | 早 替 保 育 休 憩 代 | 保 育 補 助 員 及 び 用 務 員 | |
| 田丸 | 1 | 1 | 1 | 11 | | 14 | | 1 | 1 | | 16 | | 2 | 8 | 6 | 48 |
| 外城田 | 1 | 1 | 1 | 9 | 1 | 13 | 1 | | | | 13 | 1 | 1 | 10 | 6 | 45 |
| 有田 | 1 | | ※1 | 3 | | 5 | | | 1 | | 8 | | 1 | 7 | 5 | 27 |
| 下外城田 | 1 | 1 | | 5 | | 7 | 1 | 1 | 1 | | 5 | 1 | 1 | 3 | 3 | 23 |
| 合計 | 4 | 3 | 3 | 28 | 1 | 39 | 2 | 2 | 3 | 0 | 42 | 2 | 5 | 28 | 20 | 143 |

※は、総括主任心得

(2) 監査の概要

町内4保育所において監査を実施した。

保育所においてはその運営の基本である「保育理念」「保育方針」「保育目標」を掲げこれら共通の保育体系を基本にして、所長を中心に職員が一体となり、それぞれの地域の特性を生かした保育を行っている。

9月末現在、待機児童はなく利用状況は定数内ではあるものの、保育士数に対する入所児童数は限度に達している。

保育所入所希望児童数は、出生人口の変動によるところもあるが、今後も安定的な保育体制の確保が重要である。

外城田保育所で実施している「土曜保育」は、現在64名の登録があり、1週平均28名の児童が利用している。

認定こども園下外城田保育所で実施している「病後児保育事業」は9月末現在で登録者数が1人あるが、利用実績は0人である。

また、各保育所で専門的なケアをする障がい児や、要支援児童が増加傾向にあり利用者の多様なニーズに対応する受け入れ体制の確保が必要である。

新型コロナウィルス感染症は5月に5類へ移行したが、今夏にはインフルエンザの流行もあったため、今後も引き続き対策が必要である。保護者には家庭で、子どもだけでなく同居家族を含め健康観察・感染予防対策の協力を依頼している。

3. 小学校・中学校の事務事業の執行状況

(1) 監査の概要及び予算執行状況

下外城田小学校の現地調査を含め、他町内 3 小学校、1 中学校の監査を実施した。

歳出の予算執行については全小学校の平均執行率（現年）は 35.2%、小中学校全体の平均執行率は、38.2%であり、適正に処理されている。

4. 特別会計の執行状況

(1) 玉城町国民健康保険特別会計

令和5年9月末現在の歳入歳出予算の執行状況を款別にみると、次表のとおりである。

歳入款別明細表

(単位：円・%)

| 款 | 予算現額 | 調定額 | 収入済額 | 収入未済額 | 収入予算比率 |
|------------|---------------|-------------|-------------|-------------|----------|
| 1. 国民健康保険料 | 248,340,000 | 256,887,168 | 109,165,429 | 147,721,739 | 44.0 |
| 2. 使用料及手数料 | 2,000 | 0 | 0 | 0 | 0.0 |
| 3. 国庫支出金 | 45,000 | 0 | 0 | 0 | 0.0 |
| 3. 県支出金 | 1,089,770,000 | 437,186,515 | 437,186,515 | 0 | 40.1 |
| 4. 財産収入 | 1,000 | 0 | 0 | 0 | 0.0 |
| 5. 繰入金 | 179,538,000 | 55,000,000 | 55,000,000 | 0 | 30.6 |
| 6. 繰越金 | 43,300,000 | 43,300,149 | 43,300,149 | 0 | 100.0 |
| 7. 諸収入 | 13,000 | 1,412,194 | 1,412,194 | 0 | 10,863.0 |
| 歳入合計 | 1,561,009,000 | 793,786,026 | 646,064,287 | 147,721,739 | 41.4 |

歳出款別明細表

(単位：円・%)

| 款 | 予算現額 | 支出負担行為額 | 支出済額 | 執行残額 | 執行率 |
|----------------|---------------|-------------|-------------|---------------|------|
| 1. 総務費 | 35,214,000 | 20,166,901 | 15,490,502 | 19,723,498 | 44.0 |
| 2. 保険給付費 | 1,032,904,000 | 434,155,088 | 433,708,388 | 599,195,612 | 42.0 |
| 3. 国民健康保険事業納付金 | 412,428,000 | 103,114,990 | 103,114,990 | 309,313,010 | 25.0 |
| 4. 保健事業費 | 33,992,000 | 9,385,810 | 2,885,597 | 31,106,403 | 8.5 |
| 5. 基金積立金 | 51,000 | 0 | 0 | 51,000 | 0.0 |
| 6. 公債費 | 1,000 | 0 | 0 | 1,000 | 0.0 |
| 7. 諸支出金 | 1,935,000 | 649,200 | 649,200 | 1,285,800 | 33.6 |
| 8. 予備費 | 44,484,000 | 0 | 0 | 44,484,000 | 0.0 |
| 歳出合計 | 1,561,009,000 | 567,471,989 | 555,848,677 | 1,005,160,323 | 35.6 |

加入状況

(単位：人・%)

| 国保加入状況 | 年度 | 被保険者数 | 町人口 | 加入率 |
|--------|---------|-------|--------|------|
| | 令和4年9月末 | 3,146 | 15,225 | 20.7 |
| | 令和5年9月末 | 3,005 | 15,078 | 19.9 |

保険給付費の支給状況

(令和5年9月30日現在 単位：件・円)

| | | 支給件数 | 支給金額 | 1人当りの金額 |
|------------------------|-------|--------|-------------|---------|
| 令和4年度 (R4. 9. 30現在) | 療養給付費 | 20,781 | 364,243,114 | 137,930 |
| | 療養費 | 425 | 2,726,710 | |
| | 高額療養費 | 1,021 | 66,957,443 | |
| 令和5年度 (R5. 9. 30現在) | 療養給付費 | 21,089 | 360,178,200 | 143,070 |
| | 療養費 | 378 | 2,492,035 | |
| | 高額療養費 | 989 | 67,254,621 | |

收支状況は、歳入歳出予算現額1,561,009,000円に対し、収入済額は646,064,287円で予算に対する収入割合は41.4%、支出済額は555,848,677円で執行率は35.6%となっている。

被保険者数はやや減少傾向にあり、近年の傾向と同様に上半期においても高額療養費の増高が見られる。特定健康診査の対象は2,369人（前年度2,513人）あり、補助事業を活用した健診受診の勧奨、受診後の保健指導の推進に取り組んでいる。また、被保険者の健康意識の高揚や保健事業の充実などの対策を継続し、健康維持と医療費抑制に努めている。

《事業等に関する主な意見》

◎基金の減少に伴う財源の検討、保険料算定方式の早期検討を実施するとともに、特定健康診査・特定保健指導の受診率向上に努力されたい。

(2) 玉城町山村振興事業特別会計

令和5年9月末現在の歳入歳出予算の執行状況を款別にみると、次表のとおりである。

歳入款別明細表

(単位：円・%)

| 款 | 予算現額 | 調定額 | 収入済額 | 収入未済額 | 収入予算比率 |
|-------------|------------|------------|------------|---------|--------|
| 1. 使用料及び手数料 | 16,100,000 | 7,362,150 | 7,273,450 | 88,700 | 45.2 |
| 2. 繰越金 | 2,070,000 | 2,070,258 | 2,070,258 | 0 | 100.0 |
| 3. 諸収入 | 1,943,000 | 1,555,659 | 853,409 | 702,250 | 43.9 |
| 4. 財産収入 | 1,000 | 0 | 0 | 0 | 0.0 |
| 5. 繰入金 | 43,105,000 | 19,682,700 | 19,617,600 | 65,100 | 45.5 |
| 歳入合計 | 63,219,000 | 30,670,767 | 29,814,717 | 856,050 | 47.2 |

歳出款別明細表

(単位：円・%)

| 款 | 予算現額 | 支出負担行為額 | 支出済額 | 執行残額 | 執行率 |
|----------|------------|------------|------------|------------|------|
| 1. 管理運営費 | 62,219,000 | 26,818,428 | 18,679,242 | 43,539,758 | 30.0 |
| 2. 予備費 | 1,000,000 | 0 | 0 | 1,000,000 | 0.0 |
| 歳出合計 | 63,219,000 | 26,818,428 | 18,679,242 | 44,539,758 | 29.5 |

収支状況は、歳入歳出予算現額63,219,000円に対し、収入済額は29,814,717円で予算に対する収入割合は47.2%、支出済額は18,679,242円で執行率は29.5%となっている。

今年5月8日に新型コロナウイルス感染症法上の位置づけが5類に移行し、利用者数の増加を期待していたが、9月末現在の入浴者数は22,521人（営業日156日・日平均144人）で、前年度同期21,080人と比較すると6.8%の増加にとどまった。これは温泉水中ポンプの故障により、8月、9月に非温泉水営業をしたことも影響したと思われる。経年劣化等に対応すため計画的な施設管理が望まれる。

温泉ピアノを使った様々な演者とのコラボレーション企画やふるさと味工房アグリと協力し、マルシェ・ハンドメイド市の開催場所として提供を始め集客に取組んでいる。

「ふるさと味工房アグリ」との更なる連携強化を深めながら、幅広い客層に喜ばれるよう地域に密着した利用の促進、魅力ある事業運営を望むものである。

《事業等に関する主な意見》

◎経年劣化に伴う機器の故障等が散見されるため、計画的な機器管理を実施されたい。

(3) 玉城町介護保険特別会計

令和5年9月末日現在の歳入歳出予算の執行状況を款別にみると、次表のとおりである。

歳入款別明細表

(単位：円・%)

| 款 | 予算現額 | 調定額 | 収入済額 | 収入未済額 | 収入予算比率 |
|------------|---------------|-------------|-------------|-------------|--------|
| 1. 保険料 | 312,927,000 | 312,971,901 | 156,123,805 | 156,848,096 | 49.9 |
| 2. 国庫支出金 | 343,629,000 | 172,212,000 | 172,212,000 | 0 | 50.1 |
| 3. 支払基金交付金 | 381,135,000 | 185,079,000 | 185,079,000 | 0 | 48.6 |
| 4. 県支出金 | 210,778,000 | 101,454,000 | 101,454,000 | 0 | 48.1 |
| 5. 財産収入 | 1,000 | 0 | 0 | 0 | 0.0 |
| 6. 繰入金 | 261,989,000 | 63,254,119 | 60,000,000 | 3,254,119 | 22.9 |
| 7. 繰越金 | 21,846,000 | 43,846,521 | 43,846,521 | 0 | 200.7 |
| 8. 諸収入 | 75,000 | 147,880 | 147,880 | 0 | 197.2 |
| 歳入合計 | 1,532,380,000 | 878,965,421 | 718,863,206 | 160,102,215 | 46.9 |

歳出款別明細表

(単位：円・%)

| 款 | 予算現額 | 支出負担行為額 | 支出済額 | 執行残額 | 執行率 |
|------------|---------------|-------------|-------------|-------------|------|
| 1. 総務費 | 36,698,000 | 21,093,698 | 14,107,551 | 22,590,449 | 38.4 |
| 2. 保険給付費 | 1,385,257,000 | 581,845,696 | 581,845,696 | 803,411,304 | 42.0 |
| 3. 地域支援事業費 | 73,494,000 | 32,109,155 | 21,418,232 | 52,075,768 | 29.1 |
| 4. 保健福祉事業費 | 2,445,000 | 2,444,200 | 814,700 | 1,630,300 | 33.3 |
| 5. 基金積立金 | 1,000 | 0 | 0 | 1,000 | 0.0 |
| 6. 諸支出金 | 23,091,000 | 3,085,837 | 76,700 | 23,014,300 | 0.3 |
| 7. 予備費 | 11,394,000 | 0 | 0 | 11,394,000 | 0.0 |
| 歳出合計 | 1,532,380,000 | 640,578,586 | 618,262,879 | 914,117,121 | 40.3 |

収支状況は、歳入歳出予算現額1,532,380,000円に対し、収入済額は718,863,206円で予算に対する収入割合は46.9%、支出済額は618,262,879円で執行率は40.3%となっている。

令和5年度は第8期介護保険事業計画の最終年度となった。高齢化は緩やかに進んでおり、要介護（支援）認定者数は事業計画の推計値を上回っている状況である。

直営の地域包括支援センターは総合相談窓口として幅広く相談対応を行っている。また、一般介護予防事業、日常生活支援総合事業、認知症施策等を実施し、福祉の多職種が参加する「地域ケア会議」では、介護保険事業計画へ提言した地域課題について協議を重ねている。

高齢者の通いの場である「元気づくり会」の拡大は進んできた（自主活動32地区）が、コロナ禍の影響を受け参加人数は減少している。今後も継続していくための定期的な「かかりわり」の工夫が大切である。

《事業等に関する主な意見》

地域支援包括センターの必置専門員（社会福祉士、主任介護支援専門員）の早期配属を実施されたい。

(4) 玉城町後期高齢者医療特別会計

令和5年9月末日現在の歳入歳出予算の執行状況を款別にみると、次表のとおりである。

歳入款別明細表

(単位：円・%)

| 款 | 予算現額 | 調定額 | 収入済額 | 収入未済額 | 収入予算比率 |
|---------------|-------------|-------------|-------------|------------|--------|
| 1. 後期高齢者医療保険料 | 135,528,000 | 133,591,487 | 58,354,623 | 75,236,864 | 43.1 |
| 2. 使用料及び手数料 | 2,000 | 0 | 0 | 0 | 0.0 |
| 3. 繰入金 | 205,110,000 | 128,853,000 | 128,853,000 | 0 | 62.8 |
| 4. 諸収入 | 209,000 | 4,700 | 4,700 | 0 | 2.2 |
| 5. 繰越金 | 2,900,000 | 2,906,594 | 2,906,594 | 0 | 100.2 |
| 歳入合計 | 343,749,000 | 265,355,781 | 190,118,917 | 75,236,864 | 55.3 |

歳出款別明細表

(単位：円・%)

| 款 | 予算現額 | 支出負担行為額 | 支出済額 | 執行残額 | 執行率 |
|-----------------------|-------------|-------------|-------------|-------------|------|
| 1. 総務費 | 4,180,000 | 3,866,059 | 2,050,283 | 2,129,717 | 49.0 |
| 2. 後期高齢者医療 広域連合納付金 | 339,064,000 | 165,186,213 | 146,972,675 | 192,091,325 | 43.3 |
| 3. 諸支出金 | 496,000 | 490,949 | 490,949 | 5,051 | 99.0 |
| 4. 予備費 | 9,000 | 0 | 0 | 9,000 | 0.0 |
| 歳出合計 | 343,749,000 | 169,543,221 | 149,513,907 | 194,235,093 | 43.5 |

収支状況は、歳入歳出予算現額343,749,000円に対し、収入済額は190,118,917円で予算に対する収入割合は55.3%、支出済額は149,513,907円で執行率は43.5%となっている。

令和5年9月末現在の被保険数は、2,272人（前年度同期 2,198人）となっている。

全国的に団塊の世代が後期高齢者となり、被保険者数の増加とともに町の負担金も増えてきている。

5. 企業会計の執行状況

(1) 玉城町病院事業会計

①職員構成

玉城病院の令和5年9月末日現在の職員構成は、次のとおりである。

(第6表)

(単位 人)

| 区分 職種 | 職員 | 嘱託職員 | 臨時職員 | パート職員 | 計 | 備 考 |
|-------------|-----------|------|------|----------|------------------|---|
| 院長 | 1 【1】 | | | | 1 【1】 | () 内の数字は、三重大・ 日赤等派遣医師 派遣医師内訳 |
| 医師 | 2 【1】 | | | (9) | 2 【1】 (9) | 外科 5 月・水・木 午前検査 月・水・金 午後診療 |
| 薬剤師 | 2 【1】 | | | | 2 【1】 | 眼科 1 (金 午前) 皮膚科 1 (第4木午前診療) 伊勢 病院 |
| 放射線技師 | 2 | | | 1 | 3 | 内科 2 (火 午前) 伊勢日赤 |
| 臨床検査技師 | 2 | | | | 2 | 内科 1 (水 午前 ハートセンター) |
| 理学療法士 | 4 | | | | 4 | |
| 管理栄養士 | 1 | | | | 1 | |
| 看護師長 | 1 | | | | 1 | |
| 看護師 | 13 | 9 | | 1 | 23 | |
| 准看護師 | 4 | 6 | | | 10 | |
| 看護助手 | 6 | 6 | 1 | | 13 | |
| 事務局長 | 1 【1】 | | | | 1 【1】 | 【宿直】 第2外科 毎週 水・木・金曜日 第1.2.3週土曜/第2.3週日曜 |
| 事務職員 | 2 【2】 | 8 | | | 10 【2】 | 第1内科 第4週 土曜日 |
| 医療ソーシャルワーカー | 1 | | | | 1 | |
| 用務員 | | | 1 | | 1 | |
| 合 計 | 42 【6】 | 29 | 2 | 2 (9) | 75 【6】 (9) | 【】は介護老人保健施設兼務 で内数 |

② 運営状況と監査の概要

令和5年9月末現在の運営状況及び執行状況は次表のとおりです。

| 区分 | 令和5年9月末 (A) | 令和4年9月末 (B) | 増△減 (A)-(B) | 増減率 (%) ((A)-(B)) / (B) × 100 |
|----|----------------|----------------|----------------|----------------------------------|
| 入院 | のべ患者数 (人) | 8,672 | 8,930 | △ 258 △ 2.9 |
| | 1日平均患者数 (人) | 47.4 | 48.8 | △ 1.4 △ 2.9 |
| | 病床利用率 (%) | 94.8 | 97.6 | △ 2.8 △ 2.9 |
| 外来 | のべ患者数 (人) | 10,238 | 11,510 | △ 1,272 △ 11.1 |
| | 1日平均患者数 (人) | 82.6 | 93.6 | △ 11.0 △ 11.8 |

収益的収入及び支出

(単位：円・%・ポイント)

| 科目 | 令和5年9月末 | | | 令和4年9月末 | 増△減 |
|---------|-------------|-------------|-------|-------------|--------------|
| | 予算額 | 執行額 (A) | 執行率 | 執行額 (B) | (A) - (B) |
| 病院事業収益 | 784,398,000 | 386,547,281 | 49.3 | 361,392,830 | 25,154,451 |
| 医業収益 | 648,825,000 | 320,768,102 | 49.4 | 356,516,525 | △ 35,748,423 |
| 入院収益 | 439,000,000 | 220,189,429 | 50.2 | 226,590,692 | △ 6,401,263 |
| 外来収益 | 150,052,000 | 76,156,087 | 50.8 | 90,457,725 | △ 14,301,638 |
| その他医業収益 | 59,773,000 | 24,422,586 | 40.9 | 39,468,108 | △ 15,045,522 |
| 医業外収益 | 127,573,000 | 48,754,179 | 38.2 | 2,313,125 | 46,441,054 |
| 特別利益 | 8,000,000 | 17,025,000 | 212.8 | 2,563,180 | 14,461,820 |
| 病院事業費用 | 845,142,000 | 313,803,403 | 37.1 | 315,256,951 | △ 1,453,548 |
| 医業費用 | 808,876,000 | 298,618,808 | 36.9 | 295,697,248 | 2,921,560 |
| 医業外費用 | 28,266,000 | 7,184,595 | 25.4 | 11,559,703 | △ 4,375,108 |
| 特別損失 | 8,000,000 | 8,000,000 | 100.0 | 8,000,000 | 0 |
| | | 医業収支差引額 | 比率 | 医業収支差引額 | 増△減 (A)-(B) |
| 医業収支 | | 22,149,294 | 107.4 | 60,819,277 | △ 38,669,983 |

資本的収入及び支出

(単位：円、%)

| 科目 | 令和5年9月末 | | | 令和4年9月末 | 増△減 |
|--------|------------|------------|------|------------|-------------|
| | 予算額 | 執行額 (A) | 執行率 | 執行額 (B) | (A) - (B) |
| 資本的収入 | 33,667,000 | 15,731,000 | 46.7 | 0 | 15,731,000 |
| 他会計負担金 | 32,961,000 | 15,731,000 | 47.7 | 0 | 15,731,000 |
| 他会計補助金 | 706,000 | 0 | 0.0 | 0 | 0 |
| 資本的支出 | 70,476,000 | 16,299,045 | 23.1 | 21,257,939 | △ 4,958,894 |
| 建設改良費 | 7,551,000 | 330,000 | 4.4 | 0 | 330,000 |
| 企業債償還金 | 62,925,000 | 15,969,045 | 25.4 | 21,257,939 | △ 5,288,894 |

収益的収支において、収入は予算現額784,398,000円に対して386,547,281円で、執行率は49.3%となり、支出は予算現額845,142,000円に対して313,803,403円で、執行率は37.1%となっている。上半期の医業収支（医業収益から医業費用を差し引いたもの）は22,149,294円となり、収支比率107.4%（前年度同期120.6%）で13.2ポイント減少している。三重大学医学部寄付金として特別利益（損失）8,000,000円を収入及び支出した。

また、資本的収支における収入は、予算現額33,667,000円に対して15,731,000円で、執行率は46.7%となり、支出は予算現額70,476,000円に対して16,299,045円で、執行率は23.1%となっている。

玉城病院は、国民健康保険病院として地域医療の中心的役割を担い、町の施策の一環として、保健・医療・福祉・介護の連携と調整を図る観点から、町の保健福祉課の担当する地域共生室との連携、併設の介護老人保健施設、通所リハビリテーション、訪問看護、生活支援（訪問介護）、居宅介護支援事業所と共に『地域包括医療・ケア』を実施する体制を強化しつつ、質の高い適正な医療サービスの提供に努めている。また、令和4年5月に在宅療養支援病院の届を行い、神戸クリニックと連携体制を構築し、地域における在宅療養の支援を行っている。

《事業等に関する主な意見》

職員の負担軽減と患者さまへのサービス向上などを踏まえ、会計待ち時間の解消ため、サイバーセキュリティ対策を念頭に入れ、電子カルテシステムの導入を検討されたい。

(2) 玉城町水道事業会計

①職員構成

令和5年9月末日現在の上下水道課の職員構成は次のとおりで、水道事業、下水道事業、を兼務している。

(単位：人)

| 区分 | 職員 | | | | | 会計年度任用職員 | | | 合計 |
|-----|----|------|-----|---------|-------|----------|-----|----|-------|
| | 課長 | 課長補佐 | 係長 | 主任主事・主事 | 小計 | 一般 | 再任用 | 小計 | |
| 業務係 | 1 | 1 | (1) | 0 | 2 | 1 | 1 | 2 | 4 |
| 工務係 | | | | 2 | 2 | | 1 | 1 | (1) 3 |
| 計 | 1 | 1 | (1) | 2 | 4 (1) | 1 | 2 | 3 | 7 (1) |

※課長は、業務係に含む。係長 (1) は課長補佐が兼務。

②運営状況及び監査の概要

令和5年9月末現在における当事業会計の執行状況は次表のとおりである。

収益的収入及び支出

(単位：件・m³・円・%)

| 科目 | 令和5年9月末 | | | 令和4年9月末 執行額 (B) | 増△減 (A) - (B) |
|------------------------|-------------|-------------|-------|--------------------|------------------|
| | 予算額 | 執行額 (A) | 執行率 | | |
| 給水件数(件) | 6,320 | 6,344 | 100.4 | 6,266 | 78 |
| 有収水量 (m ³) | 1,950,000 | 979,349 | 50.2 | 1,001,432 | △ 22,083 |
| 水道事業収益 | 317,934,000 | 150,494,341 | 47.3 | 152,158,749 | △ 1,664,408 |
| 営業収益 | 296,778,000 | 149,286,040 | 50.3 | 152,030,040 | △ 2,744,000 |
| 給水収益 | 294,450,000 | 148,843,515 | 50.5 | 151,635,361 | △ 2,791,846 |
| 受託工事収益 | 765,000 | 0 | 0.0 | 0 | 0 |
| 繰入金 | 500,000 | 0 | 0.0 | 0 | 0 |
| その他営業収益 | 1,063,000 | 442,525 | 41.6 | 394,679 | 47,846 |
| 営業外収益 | 20,183,000 | 234,000 | 1.2 | 128,709 | 105,291 |
| 特別利益 | 973,000 | 974,301 | 100.1 | 0 | 974,301 |
| 水道事業費用 | 283,506,000 | 45,193,719 | 15.9 | 49,335,113 | △ 4,141,394 |
| 営業費用 | 258,992,000 | 40,877,002 | 15.8 | 45,715,022 | △ 4,838,020 |
| 営業外費用 | 14,302,000 | 4,193,822 | 29.3 | 3,620,091 | 573,731 |
| 特別損失 | 212,000 | 122,895 | 58.0 | 0 | 122,895 |
| 予備費 | 10,000,000 | 0 | 0.0 | 0 | 0 |

資本的収入及び支出

(単位：円・%)

| 科目 | 令和5年9月末 | | | 令和4年9月末 執行額 (B) | 増△減 (A) - (B) |
|---------|-------------|------------|------|--------------------|------------------|
| | 予算額 | 執行額 (A) | 執行率 | | |
| 資本的収入 | 70,063,000 | 3,330,563 | 4.8 | 4,785,208 | △ 1,454,645 |
| 企業債 | 63,800,000 | 0 | 0.0 | 0 | 0 |
| 分担金 | 5,713,000 | 3,330,563 | 58.3 | 4,785,208 | △ 1,454,645 |
| 繰入金 | 550,000 | 0 | 0.0 | 0 | 0 |
| 資本的支出 | 207,125,000 | 52,944,272 | 25.6 | 90,576,994 | △ 37,632,722 |
| 建設改良費 | 151,999,000 | 25,601,400 | 16.8 | 65,047,400 | △ 39,446,000 |
| 固定資産購入費 | 223,000 | 0 | 0.0 | 0 | 0 |
| 償還金 | 54,903,000 | 27,342,872 | 49.8 | 25,529,594 | 1,813,278 |

※明許繰越分を含む

給水の状況について、給水件数は6,344件となり、前年同期78件（2%）の増加となり、有収水量は979,349m³で前年度同期と比べ22,083m³（2.2%）の減少となった。

予算の執行状況は、収益的収支における収入は、予算現額317,934,000円に対して150,494,341円（前年度同期152,158,749円 増減率1.1%減）で、執行率は47.3%となった。そのうち、営業収益は予算額296,778,000円に対し149,286,040円で、執行率は50.3%となっており、支出では、予算現額283,506,000円に対して45,193,719円（前年度同期49,335,113円 増減率8.4%減）で、執行率は15.9%であった。

資本的収支における収入は、予算現額70,063,000円に対して3,330,563円で、執行率は、企業債の未執行により4.8%であり、支出は、予算現額207,125,000円に対し52,944,272円で、執行率は25.6%であった。

建設改良費では、前年度からの継続事業である中角地内における幹線配水管の布設をはじめ、上水道の安定供給に資するために山神加圧ポンプ場の送水ポンプ取り換え等を行った。

《事業等に関する主な意見》

限られた人員体制であることから、事業の執行に遺漏の無いよう対応されたい。

(3) 玉城町介護老人保健施設事業会計

①職員構成

介護老人保健施設（ケアハイツ玉城）の令和5年9月末日現在における職員構成は、次のとおりである。

(ア) 介護老人保健施設

(単位 人)

| 区分 | 職員 | 嘱託職員 | 臨時職員 | パート職員 | 計 | 備 考 |
|------------|-----------|------|------|-------|-----------|-------------------------|
| 管理者・医 師 | 3 【3】 | | | | 3 【3】 | 【】は内数で玉城病院 または他部門で兼務 |
| 事務局長 | 1 【1】 | | | | 1 【1】 | |
| 看護師長 | 1 | | | | 1 | |
| 事務職員 | 2 【1】 | 2 | | | 4 【1】 | |
| 薬剤師 | 1 【1】 | | | | 1 【1】 | |
| 支援相談・支援専門員 | 2 | 2 | | | 4 | |
| 理学療法士 | | 1 | | | 1 | |
| 管理栄養士 | 1 | | | | 1 | |
| 看護師 | 1 | 3 | | | 4 | |
| 准看護師 | 1 | 3 | | | 4 | |
| 介護員 | 5 | 9 | 2 | 3 | 19 | |
| 合計 | 18 【6】 | 20 | 2 | 3 | 43 【6】 | |

(イ) 通所リハビリテーション

(単位 人)

| 区分 | 職員 | 嘱託職員 | 臨時職員 | パート職員 | 計 | 備 考 |
|------------|----|------|------|-------|---|--------------------|
| 通所責任者 | 1 | | | | 1 | 理学療法士と兼務 介護員と兼務 |
| 生活相談・支援専門員 | 1 | | | | 1 | |
| 理学療法士 | 1 | | | | 1 | |
| 看護師 | | 1 | | | 1 | |
| 介護員 | | 5 | | | 5 | |
| 合計 | 3 | 6 | | | 9 | |

(ウ) 訪問看護ステーション

(単位 人)

| 区 分 | 職員 | 嘱託職員 | 臨時職員 | パート職員 | 計 | 備 考 |
|-------|----|------|------|-------|---|--------|
| 管理者 | 1 | | | | 1 | 看護師と兼務 |
| 看護師 | | 2 | | | 2 | |
| 作業療法士 | | | | | | |
| 合計 | 1 | 2 | | | 3 | |

(エ) 生活支援ステーション

(単位 人)

| 区分 | 職員 | 嘱託職員 | 臨時職員 | パート職員 | 計 | 備考 |
|-----------|----------|------|------|-------|----------|-----------------|
| 管理者 | 1 【1】 | | | | 1 【1】 | 【】内数で兼務 事務局長 |
| サービス提供責任者 | | 1 | | | 1 | |
| 介護員 | | 2 | | | 2 | |
| 合計 | 1 【1】 | 3 | | | 4 【1】 | |

(オ) 居宅介護支援事業所

(単位 人)

| 区分 | 職員 | 嘱託職員 | 臨時職員 | パート職員 | 計 | 備考 |
|---------|----|------|------|-------|---|------------|
| 管理者 | 1 | | | | 1 | 介護支援専門員と兼務 |
| 介護支援専門員 | | 1 | | | 1 | |
| 合計 | 1 | 1 | | | 2 | |

| 区分 | 職員 | 嘱託職員 | 臨時職員 | パート職員 | 計 | 備考 |
|-----|-----------|------|------|-------|-----------|----|
| 総合計 | 24 【7】 | 32 | 2 | 3 | 61 【7】 | |

②運営状況及び監査の概要

令和5年9月末日現在における当事業会計の個々の事業別運営状況、執行状況は次表のとおりである。

(単位：円／人／%)

| 事業名・科目 | 令和5年9月末 | 令和4年9月末 | 対前年同期比 |
|----------------|-------------|-------------|-------------|
| 営業収支 | | | |
| 介護老人保健施設事業 | | | |
| 延べ施設利用者数 | 9,163 | 9,076 | 87 |
| 1日当たり平均入所者数 | 50.1 | 49.6 | 0.5 |
| 収益的収入予算額 | 241,683,000 | 233,404,000 | 8,279,000 |
| 執行額 | 120,181,136 | 118,284,878 | 1,896,258 |
| 執行率 | 49.7 | 50.7 | △ 1.0 |
| 収益的支出予算額 | 282,824,000 | 275,310,000 | 7,514,000 |
| 執行額 | 106,705,584 | 103,791,487 | 2,914,097 |
| 執行率 | 37.7 | 37.7 | 0.0 |
| 通所リハビリ運営事業 | | | |
| 延べ施設利用者数 | 2,958 | 2,457 | 501 |
| 1日当たり平均人数 | 19.1 | 16.3 | 2.8 |
| 収益的収入予算額 | 63,524,000 | 63,524,000 | 0 |
| 執行額 | 32,236,632 | 27,651,456 | 4,585,176 |
| 執行率 | 50.7 | 43.5 | 7.2 |
| 収益的支出予算額 | 65,032,000 | 62,503,000 | 2,529,000 |
| 執行額 | 26,554,075 | 24,545,589 | 2,008,486 |
| 執行率 | 40.8 | 39.3 | 1.5 |
| 訪問看護ステーション運営事業 | | | |
| 延べ施設利用者数 | 1,656 | 1,603 | 53 |
| 1日当たり平均人数 | 13.5 | 13.0 | 0.5 |
| 収益的収入予算額 | 27,152,000 | 26,975,000 | 177,000 |
| 執行額 | 11,224,323 | 11,154,464 | 69,859 |
| 執行率 | 41.3 | 41.4 | △ 0.1 |
| 収益的支出予算額 | 19,124,000 | 18,813,000 | 311,000 |
| 執行額 | 7,841,037 | 7,754,548 | 86,489 |
| 執行率 | 41.0 | 41.2 | △ 0.2 |
| 訪問介護運営事業 | | | |
| 延べ施設利用者数 | 1,492 | 1,335 | 157 |
| 1日当たり平均人数 | 12.1 | 11.1 | 1.0 |
| 収益的収入予算額 | 14,860,000 | 14,656,000 | 204,000 |
| 執行額 | 6,674,450 | 6,200,448 | 474,002 |
| 執行率 | 44.9 | 42.3 | 2.6 |
| 収益的支出予算額 | 15,227,000 | 13,924,000 | 1,303,000 |
| 執行額 | 6,253,913 | 5,879,420 | 374,493 |
| 執行率 | 41.1 | 42.2 | △ 1.1 |
| 居宅介護支援事業所運営事業 | | | |
| 延べ施設利用者数 | 611 | 744 | △ 133 |
| 収益的収入予算額 | 23,458,000 | 23,454,000 | 4,000 |
| 執行額 | 7,617,720 | 10,402,360 | △ 2,784,640 |
| 執行率 | 32.5 | 44.4 | △ 11.9 |
| 収益的支出予算額 | 17,686,000 | 17,631,000 | 55,000 |
| 執行額 | 5,576,893 | 7,116,052 | △ 1,539,159 |
| 執行率 | 31.5 | 40.4 | △ 8.9 |
| 営業外収支 | | | |
| 営業外収益予算額 | 10,303,000 | 5,907,000 | 4,396,000 |
| 執行額 | 6,578,723 | 2,783,121 | 3,795,602 |
| 執行率 | 63.9 | 47.1 | 16.8 |
| 営業外支出予算額 | 64,000 | 42,000 | 22,000 |
| 執行額 | 0 | 0 | 0 |
| 執行率 | 0 | 0 | 0 |
| 特別収支 | | | |
| 特別利益予算額 | 0 | 0 | 0 |
| 執行額 | 2,253 | 0 | 2,253 |
| 執行率 | - | 0 | - |
| 特別損失予算額 | 0 | 0 | 0 |
| 執行額 | 3,960 | 0 | 3,960 |
| 執行率 | - | 0 | - |
| 合計 | | | |
| 事業収益 予算額 | 380,980,000 | 367,920,000 | 13,060,000 |
| 執行額 | 184,515,237 | 176,476,727 | 8,038,510 |
| 執行率 | 48.4 | 48.0 | 0.4 |
| 事業費用 予算額 | 399,957,000 | 388,223,000 | 11,734,000 |
| 執行額 | 152,935,462 | 149,087,096 | 3,848,366 |
| 執行率 | 38.2 | 38.4 | △ 0.2 |

資本的収入及び支出

(単位：円、%)

| 科 目 | 令和4年9月末 | | | 令和4年9月末 | 増△減 |
|-------|-----------|---------|------|---------|-----------|
| | 予算額 | 執行額 (A) | 執行率 | 執行額 (B) | (A) - (B) |
| 資本的収入 | 581,000 | 580,000 | 99.8 | 0 | 580,000 |
| 寄付金 | 1,000 | 0 | 0.0 | 0 | 0 |
| 企業債 | 580,000 | 580,000 | 100 | 0 | 580,000 |
| 資本的支出 | 1,161,000 | 0 | 0.0 | 498,300 | △ 498,300 |
| 建設改良費 | 1,161,000 | 0 | 0.0 | 498,300 | △ 498,300 |

全事業の予算の執行状況は、収益的収支において、収入は、予算現額380,980,000円に対して184,515,237円で、執行率は48.4%となった。また、支出は、予算現額399,957,000円に対して152,935,462円で、その執行率は38.2%となっている。

資本的収支予算の執行については、収入は、予算現額581,000円に対して580,000円で、執行率は99.8%となっている。

事業の運営については、利用者の家庭復帰を目標にサービスの提供に努め、9月末現在の施設の入所者数は1日平均50.1人、利用率は98.2%（前年度同期97.2%）となった。

《事業等に関する主な意見》

介護保健施設の目的である「在宅復帰、在宅生活支援」に向け、引き続き施設従事者の体制を確保し、利用者一人ひとりの目標に沿ったサービスの提供と質の向上に努め、施設の利用率を高めるとともに、経営の安定化に取り組まれることを望むものである。

(4) 玉城町下水道事業会計

① 上下水道課職員構成表 (P21 参照)

② 運営状況及び監査の概要

令和5年9月末日現在における当事業会計の執行状況は次表のとおりである。

収益的収入及び支出

(単位：件・円・%)

| 科 目 | 令和5年9月末 | | | 令和4年9月末 執行額 (B) | 増△減 (A) - (B) |
|-------------|-------------|-------------|------|--------------------|------------------|
| | 予算額 | 執行額 (A) | 執行率 | | |
| 下水道使用件数 (件) | 4,697 | 4,313 | 91.8 | 4,220 | 93 |
| 下水道事業収益 | 612,203,000 | 281,244,812 | 45.9 | 162,677,039 | 118,567,773 |
| 営業収益 | 185,907,000 | 91,236,412 | 49.1 | 82,668,239 | 8,568,173 |
| 下水道使用料 | 185,160,000 | 90,955,455 | 49.1 | 82,587,884 | 8,367,571 |
| その他営業収益 | 747,000 | 280,957 | 37.6 | 80,355 | 200,602 |
| 営業外収益 | 426,295,000 | 190,008,400 | 44.6 | 80,008,800 | 109,999,600 |
| 特別利益 | 1,000 | 0 | 0.0 | 0 | - |
| 下水道事業費用 | 610,043,000 | 98,929,185 | 16.2 | 94,325,461 | 4,603,724 |
| 営業費用 | 514,315,000 | 59,688,903 | 11.6 | 54,841,310 | 4,847,593 |
| 営業外費用 | 83,146,000 | 38,787,482 | 46.6 | 39,484,151 | △ 696,669 |
| 特別損失 | 10,582,000 | 452,800 | 4.3 | 0 | 452,800 |
| 予備費 | 2,000,000 | 0 | 0.0 | 0 | 0 |

資本的収入及び支出

(単位：円・%)

| 科 目 | 令和4年9月末 | | | 令和3年9月末 執行額 (B) | 増△減 (A) - (B) |
|-------|-------------|-------------|------|--------------------|------------------|
| | 予算額 | 執行額 (A) | 執行率 | | |
| 資本的収入 | 430,440,000 | 6,127,004 | 1.4 | 94,804,418 | △ 88,677,414 |
| 企業債 | 203,600,000 | 0 | 0.0 | 0 | 0 |
| 補助金 | 216,024,000 | 0 | 0.0 | 90,000,000 | △ 90,000,000 |
| 負担金 | 8,010,000 | 6,127,004 | 76.5 | 4,804,418 | 1,322,586 |
| 基金繰入金 | 2,806,000 | 0 | 0.0 | | |
| 資本的支出 | 597,958,000 | 160,026,604 | 26.8 | 168,040,097 | △ 8,013,493 |
| 建設改良費 | 273,931,000 | 16,496,700 | 6.0 | 31,009,000 | △ 14,512,300 |
| 償還金 | 324,005,000 | 143,529,904 | 44.3 | 137,031,097 | 6,498,807 |
| 基金積立金 | 22,000 | 0 | 0.0 | 0 | 0 |

※明許繰越分を含む

下水道使用件数は、前年同期より93件(2.20%)増加して4,313件となり、これに伴い汚水量累計は634,526m³で前年同期(642,309m³)より7,783m³(1.21%)の減少となった。

予算の執行状況について、収益的収支における収入は、予算現額612,203,000円に対して281,244,812円で、45.9%の執行率であり、うち料金収入は前年同期に比べ、8,367,571円(10.1%増：農集含む)となっている。

支出は、予算減額610,043,000円に対して98,929,185円で、16.2%の執行率となっている。執行率の低い要因は、減価償却費が期末処理のためである。

資本的収支における収入は、予算減額430,440,000円に対し6,127,004円で、1.4%と低い執行率になっているが、これは企業債及び国庫補助金等の収納が年度後半となることによるものである。

支出は、予算減額597,958,000円に対して160,026,604円で26.8%となり、建設改良工事の工期が年度末であることが執行率の低い原因となっている。

《事業等に関する主な意見》

今後見込まれる宮川流域下水道の維持管理負担金の単価改定は、当町の下水道料金ひいては下水道事業経営に直結するものであり、今年度から公営企業会計となった農業集落排水事業の各施設によつては、20年以上経過しているため、老朽化による修繕が増えると見込まれる。

また、今後予定の宮川流域下水道維持管理負担金の単価改定は公共下水道事業における財政状況への影響が懸念されることから、両事業における下水道料金について経営的な視点を持って対応されたい。